

平成 25 年度 中野区立図書館 利用者懇談会報告

1. 開催日時及び会場

会場館	開催日時	
中央	3月2日(日)	14:00~15:30
本町	3月10日(月)	14:00~15:45
野方	3月13日(木)	11:00~12:00
南台	3月1日(土)	14:00~14:50
鷺宮	3月8日(土)	14:00~15:00
東中野	3月6日(木)	11:00~12:00
江古田	3月8日(土)	14:00~16:00
上高田	3月6日(木)	11:00~12:00

2. 出席者

職員：館長、副館長、業務責任者（中央館）、業務副責任者（地域館）、リーダー（地域館）、サブリーダー（地域館）、司会、書記
参加者：中央 3名、本町 5名、野方 4名、南台 3名、鷺宮 1名、東中野 1名、江古田 1名、上高田 2名

3. 式次第

- (1) 開会挨拶
- (2) 職員紹介
- (3) 館長挨拶
- (4) 今年度実施事業報告及び来年度実施予定事業紹介（資料1：「事業報告書—平成25年度（2013年度）版—」）
- (5) アンケート結果報告（資料2：平成25年度図書館サービスにおけるアンケート結果）
- (6) 質疑応答
- (7) 閉会挨拶

4. 懇談内容（質疑応答一覧）

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
中央	1	懇談会の話の内容をきちんと聞き取り、書き留めることが難しいので、プロジェクターで映されたアンケート結果の映像も含めて印刷物でいただけると大変ありがたい。	懇談会及びアンケートの結果は、後日、図書館ホームページで公開し、併せて館内閲覧用としての印刷物も用意するため、ご参照いただければと思います。 併せて、ホームページと同内容の印刷物を各館に配備して閲覧できるようにする予定です。
	2	レファレンスを活用させていただいているが、面倒な質問にも要望以上の回答をいただけて感謝している。レファレンスの対応能力が上がったと感じている。	お褒めの言葉をいただきありがとうございます。職員研修には力を入れており、今後もより一層サービスの向上を図っていきたいと考えています。
	3	相談の会話なしには成り立たない場所だと理解はしているが、レファレンスカウンターでの話し声が気になる。	相談内容の核心を理解するためにどうしても時間がかかることがあり、今回と同様のご指摘を受けることがありました。 いただいたご意見を職員へ伝え、今後の対応につき配慮してまいります。
	4	リクエストに関し、普段は1週間ほどで対応していただいているが、新刊ということもあったのか3か月かかったことがあり、必要な時期を過ぎてしまったことがあった。	相互貸借資料に関しては1週間から10日で手配できることが多いですが、新刊については発注からデータ入力といった一連の作業に時間がかかり、一部遅くなってしまっているものもあります。あまりにも遅い場合は、お声掛けいただければと思います。 今後はなるべく早く提供できるよう努めていきます。
	5	相互貸借資料の再貸出を希望する場合、一度返却しなければならず、間が空いてしまうのが不便。	相互貸借資料の再貸出の場合、一旦、所蔵館へ返却してから再度申し込みを行うという手順を踏んでいます。 繰り返し必要なものであれば購入を検討することもあります。他の自治体との共通ルールに基づき対応させていただいているため、ご不便をおかけすることもあります。ご理解をお願いします。

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
中央	6	利用者懇談会開催の告知期間が短かったので、次回は早めに告知してほしい。また、ネット上の情報にはアクセスできない人もいるので、区報に載せてほしい。	告知期間については1週間程度としていましたが、利用者アンケートでも来館頻度が1~2週間という方が多かったので、拡大する方向で検討させていただきます。 区報の活用に関しては、図書館に割けるスペースが限られているため、より重要度の高い情報から掲載できるよう調整していきたいと思っております。
	7	利用者アンケートが実施されたことを知らなかった。実施期間が1週間とのことだが、図書館に1週間行かないことも多い。ホームページに掲載されていたのかもしれないが、メールマガジン等でお知らせしてくれるといいのではないかと。	メールマガジン配信を目的としてメールアドレスを取得していないため、現状で行うことは目的外の利用となり難しいですが、今後、直接的な情報発信の手段として、他の手段も含めて検討したいと思っております。
	8	図書館運営協議会は今後どうなるのか。最後に開催された協議会には館長が出席していなかったが、なぜなのか。	図書館運営協議会は休止となっています。 全館で行われる利用者懇談会では、直接的に図書館利用者にご意見を伺い、サービスに反映させていきたいと考えています。 図書館運営協議会は中野区教育委員会所管の会議体であるため、図書館を所管する副参事が参加され、図書館行政の見地からご発言いただきました。
	9	区と指定管理者の関係はどのようになっているのか。指定管理者の立ち位置が知りたい。	教育委員会と指定管理者は定期的に会議体を持ち、また、日常的に連絡を取り合いながら、情報を共有し、時に課題解決のために相談させていただきながら、齟齬のないかたちで中野区の基本施策に基づいた運営を行っています。
	10	区と指定管理者は、どのような取り決めの元、図書館運営を行っているのか。	中野区教育委員会と指定管理者であるヴィアックス・紀伊國屋書店共同事業体との間で、まず指定管理期間3年間の基本協定を結び、さらに1年ごとに年度協定を結んでいます。また、指定管理者から教育委員会へ、年度の事業計画、事業報告等を提出しています。
	11	雑誌スポンサー制度について、浮いた費用は別雑誌の購入に使ってもらえるのか。	年度契約する雑誌は年度途中で新規に受け入れることが難しいため、雑誌スポンサー制度で浮いた費用は一般図書の購入に充てています。

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
中央	1 2	「アンネの日記」の事件を新聞で読んだ。中野もだいぶ被害を受けているようだが、どのように対応しているのか教えてほしい。	中野区立図書館でも被害を受けたため、警察へ被害届を提出し、現在は被害の拡大を防ぐべく関連資料をカウンターから目の届く範囲に配架しています。(26年8月現在は元の書架に配架しています) なお、被害を受けた書籍に関しては、新規購入もしくは寄贈を受け、これまでと同様にご利用いただけるよう準備しています。
	1 3	「シイビブリア」は読んで楽しく、いい図書館報だと思う。頑張って足で稼いでいる記事なので、署名記事にしてもいいくらいだ。誌面がカラーでないのが残念。鷺宮文庫の件もシイビブリアで知り、今度行ってみようと思っている。	お読みいただきありがとうございます。引き続き図書館の情報だけでなく、地域の情報発信も行いながら、新たな話題を提供していけるよう、編集部員一同頑張っていきます。
	1 4	資料費が少ないところ、雑誌スポンサー制度などを導入し、利用者の満足度を高めようと新しい挑戦をしているのは大変評価できる。自主事業を31件も実施するなど、今までよりもずっと活発に活動していることは、一利用者としても嬉しく思う。	お褒めの言葉をいただきありがとうございます。これを励みとし、今後も利用者の皆様の目線に立った事業を実施していきます。 ご意見ご要望があれば、ぜひお寄せください。
本町	1	何故、アンケートの項目に、利用者の職業を取り入れているのか。	利用されている方々の職業を知ること、各図書館の蔵書構成に活かしていきたいと考えています。
	2	アンケートの問9にある「パスファインダー」とは何か。「パスファインダー」という言葉は、一般の利用者になじみがないのでは？	パスファインダーは、個性づくり事業の一環で作成している配布物であり、情報のみちしるべとしてお使いいただけるものです。パスファインダーという言葉が一般利用者になじみがないという点については、次回実施時に検討いたします。
	3	青少年育成地区委員会に、図書館も参加したほうがよいのでは。児童館は参加しており、学校の先生も参加しているので、団体貸出などに役立つと思う。	図書館でも地域連携は重要項目と捉えているので、ご意見を参考にさせていただきます。

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
本町	4	図書館運営協議会はこれからも実施されるのか。	図書館運営協議会は休止となっています。 全館で利用者懇談会を開き、館を日頃から利用している皆さんの意見を伺い、図書館運営に反映させていきたいと考えています。
	5	利用者懇談会は、年に1回、1, 2時間のみしか開催されないため、区立図書館全体の話ができない。図書館側から所管課に、図書館運営協議会を継続してほしいと伝えてほしい。	ご意見として承らせていただきます。
	6	本町図書館の個性づくり事業の担当分野が芸術だということを、この利用者懇談会に参加して初めて知った。	広報不足の感が否めないなので、今後、積極的に広報していきます。
	7	おはなしの部屋の絵本が少ないのではないのか。	人気のある本は断続的に借りられ、なかなか書架に戻らないということがあります。また、団体貸出等でも増減がありますが、団体貸出を行う際は、個人に貸出可能な本が区内に1冊もないという状況を作らないよう配慮しています。
	8	資料費が3年間で5,500万円ずつでは少ないのではないのか。指定管理者から中野区に予算アップを提言できないか。	ご意見として承らせていただきます。
	9	資料費が少ないと、リクエストした本を購入せず、相互貸借で対応することが主となるのか。	リクエストについては、蔵書構成や今後のニーズ等を勘案して対応しています。
	10	教育委員会と指定管理者はどのような役割分担となっているのか。例えば、施設としての図書館の構造を変えるのは、指定管理者でできるのか。	施設構造の変更となると、指定管理者だけでは行えず、教育委員会と相談しながら行うこととなります。

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
本町	1 1	本町図書館はイベントスペースがないので一般のイベントが行えないとの事だが、以前は桃園小学校の「あおぎり館」で行っていた。	「あおぎり館」は使用できなくなったと、昨年3月の時点で聞いています。児童館など館外でのイベントの実施は、地域の交流・活性化に役立つため、今後も継続的に行っていきます。
	1 2	本町図書館の職員は、現在何人か。	現在は14人が勤務しています。
	1 3	こども会はどこで行っているのか。以前は、参加人数も多く、「あおぎり館」を使用していた。	こども会は、現在、おはなしの部屋で行っています。クリスマス会には45人もの参加がありましたが、この部屋で対応できました。
	1 4	雑誌スポンサー制度について伺うが、自衛隊の広告が載ることもあるのか。以前、自衛隊の広告が貸出袋に載っていたことがあった。また、他区で問題があったというようなことは聞いているか。	雑誌スポンサーの選定に関しては、中野区の方針に従って、中央図書館で決定することとなっています。他区で問題があったというようなことは聞いておりません。
	1 5	利用者懇談会の周知が徹底されていないのではないか。ホームページへの掲載や館内のポスター掲示だけでは足りないのではないか。	次回以降、日程を早めに調整し、他の媒体も活用するなどして周知に努めます。
	1 6	アンケート結果を見ると70代以上の利用者が少ないように思うが、利用していて男性高齢者が多いように感じる。これは、女性高齢者のニーズに合った選書をしていないからではないか。	閲覧席の利用は確かに男性が多いとは思いますが、カウンターで対応していて、女性高齢者が特に少ないと感じることもなく、女性高齢者の利用も多いと思います。
	1 7	パスファインダーなどは、他の施設で配布されることもあるのか。	以前、近隣の学校でパスファインダーを配布したことがありましたが、現在は配布していません。図書館だよりは、引き続き児童館、保育園、地域センター等で配布しています。
	1 8	今後、利用者懇談会は定期的に行われるのか。	年1回各館で実施する予定です。

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
本町	19	中野区で行政資料に関する窓口はどこになるのか。行政資料を使用して論文などを書いている人がいるので、図書館で行政資料を集めていることをもっと内外に周知する必要があると思う。	区の窓口については即答できませんが、「図書館の自由に関する宣言」の利用者の知る権利に則り、図書館でも資料の収集・提供に努めていきます。
	20	ニュースで話題になっているアンネ・フランクの件について、中野区でも被害はあったのか。	中野区でも被害があり、関連資料は事務室に引き上げたり、カウンター周辺に別置しており、さらなる被害を防ぐようにしています。(26年8月現在は別置対応を止め、通常の配架にしています。)
	21	“ママサポ”の活動をしている者だが、てぶくろ人形はぜひやってほしい。	ご意見として承らせていただきます。 (ご意見を受け、今秋実施予定です。)
	22	全体的に本を増やしてほしい。CDも少なく、自分の子どもたちは他区の図書館を使っている。	ご意見として承らせていただきます。 (平成26年度より雑誌スポンサー制度を導入しました。少しでも多くの資料を購入できるよう、今後も努めていきます。)
	23	「シイビブリア」や「パスファインダー」は良いが、区民として中野区に意見が伝えにくくなったと思う。	今後も定期的に利用者懇談会を開催する予定なので、その際にぜひご意見をお寄せいただければと思います。また、各図書館に「区民の声」を設置しており、記載いただければ所管部署に伝達されるので活用いただきたいと思います。
	24	中野区は中野駅前の再開発に力を注いでいるが、その分、福祉・教育にしわ寄せがきていると思う。	ご意見として承らせていただきます。
	25	区民の要求に応じて、よりよい図書館を目指したいと言っても、資料費が削られているので、現場の努力だけでいい図書館が作れるとは思えない。	ご意見を真摯に受け止め、現場としてできる努力を積み重ね、よりよい図書館を目指してまいります。
	26	レファレンスを充実させていきたいというのは良いことだが、サービスの押し売りにならないようにしてほしい。ただの貸本屋のような図書館も困るので、按配が難しいとは思いますが、頑張してほしい。	ご意見を真摯に受け止め、サービス向上に努めます。

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
本町	27	「シイビブリア」をカラーで印刷してほしい。また、図書館だけではなく、中野区の他の施設にも置けば図書館のアピールになると思う。	ご意見として承らせていただきます。 (関連施設への図書館報の配布については、現在、調整を行っています。)
	28	実際に図書館を運営する側から、中野区に問題提起をしてもらわないと、図書館のサービスがよくなるのではないかと懸念している。	ご意見として承らせていただきます。 (図書館運営をお任せいただいている指定管理者として、教育委員会には提案等を行わせていただいています。)
野方	1	日曜・祝日は何故 22 時まで読書コーナーを利用できないのか。図書館と会議室の運営は別でも、管理者が一緒なら利用を可能にしてほしい。	日曜・祝日は、会議室の利用自体が 17 時までとなっているため、読書コーナーは図書館の閉館時間に合わせ 20 時までとなっています。ご理解をお願いします。
	2	バイクの乗り入れが禁止になっていない自治体もあるので、野方図書館の駐輪スペースの一部にバイク置き場を設置してほしい。	土日は自転車での来館も多く、普段から児童の利用も多いので、バイクや車での来館はご遠慮いただいています。ご理解をお願いします。
	3	隣接区に在住していなくても住所等の本人確認ができるなら、利用者登録を認めてほしい。	中野区の利用者登録要件は、区内在住・在勤・在学の方及び隣接区民の方を対象としています。利用者登録のできない方については、館内閲覧のご案内を行っていますので、そちらをご利用ください。
	4	居眠りへの声掛けなどにも配慮がほしい。図書館に来てほしいのか、規則通りにしたいのか、理解しかねる。	居眠りしている方への声掛けは、閲覧席の設置目的（図書館資料の閲覧）での利用の確認や、具合が悪かった場合を想定しての確認のためにも行っています。ご理解をお願いします。
	5	貴重書など、利用者の申し出で永く資料を保存する事は可能か。以前、他自治体で図書館員が資料を除籍してしまい、大きな話題になったことがあったが、中野区ではどうしているのか。	中野区では、複数の職員が除籍作業に携わることになっているため、個人の判断での除籍は行えないようになっています。
南台	1	最近、アンネ・フランク関係の本が破られる被害があったようだが、南台ではどうか。	中野区でも被害を確認し、警察へ被害届を提出しました。南台でも継続調査中です。

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
南台	2	『はだしのゲン』についてはどうしていたか。	中野区でも検討した結果、継続して開架の状態でご利用いただけるようにしています。
	3	本が破られることは日常的にあることなのか。	破られることはほとんどありません。
	4	カウンター内に隠された本があるが、それは何か。	週刊誌の最新号の一部などをカウンター内に置いています。次号が出るまで貸出はできませんが、館内閲覧は可能です。最新号でなくなれば、予約者に順次提供した後、雑誌の棚に置いています。
	5	以前、他の自治体で、一人の職員の判断で特定の作家の著書がまとめて意図的に大量廃棄されたことがあったが、そのようなことはあるのか。また、除籍はどのようにしているか。	中野区では、除籍を一人で行うことはないため、そのようなことは起こりえません。また、除籍は除籍基準に則って行っています。
	6	他自治体の図書館で図書館内にカフェを併設したり、利用登録カードがポイントカードになっているような運営方法があるが、中野区で取り入れるサービスはあるか。また、ポイントカードの貸出履歴情報から、利用者に有益と思われる情報を提供したりするようだが、利用者の情報をそのように使うことについて中野区はどう考えるか。	中野区ではそのような運営方法を検討したことはありません。また、貸出情報については中野区立図書館のシステム上、利用者の貸出記録は返却すると削除される仕組みになっているため、他への転用はできません。
	7	図書館と書店の役割の分担をどう考えるか。街の書店はどんどん減っているが、インターネットを使えば簡単に本を買うことができるのに、新刊本にはたくさんの予約が付いている。	図書館としては、読みたいとご要望のあるものは用意するよう努めています。ただし、この場合でも購入する冊数は制限しています。提供までに時間がかかることがあります。ご理解をお願いします。
	8	絵画の初歩的な描き方の本が南台にはないようだ。購入を検討してほしい。	初歩的なものから応用編まで偏りなく所蔵するよう心掛けており、所蔵状況を確認して不足しているようであれば補います。

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
南台	9	直木賞・芥川賞が発表されると、過去の受賞作が気になる。まとめて展示するようなコーナーを作ってほしい。	受賞したばかりの作品は、予約者への提供がしばらく続き、棚にないことが多くなりますが、時間が経過したものなら可能であり、前向きに検討します。
	10	経済関係の雑誌が少ない。受入を検討してほしい。	ご要望として承り、次回の購入雑誌検討時に検討対象といたします。
	11	除籍された後の雑誌はどうしているのか。	中央図書館での長期保存対象に選ばれなかったものは、それぞれの館で毎月最初の開館日に開館と同時に利用者に提供し、ご自由にお持ちいただいています。南台図書館では今朝3月提供分を出しました。毎回好評でたくさんのご利用があります。
	12	2階閲覧席の大きな机はとても使い勝手がよい。一人ずつに仕切られた机では、大きな本を広げながらの利用が難しい。	お寄せいただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
鷺宮	1	口頭だけではなく、レジュメやドキュメントを提供し、それに沿って話をしてほしい。	次回からは配布資料の作成を検討します。
	2	たとえば中央で取りまとめを行い、各図書館で利用者懇談会を行ったことを広報する。そういう広報活動をするべきだ。	ご意見として承らせていただきます。 (イベント開催案内をはじめ、利用者アンケートや利用者懇談会の報告も図書館ホームページ上で行っています。アンケート及び懇談会の報告については、図書館窓口での閲覧も可能です。)
	3	各館懇談会の場に中央図書館の職員も出席すべき。また、アンケート結果を書面にして提供すべき。	中央図書館職員の参加については、ご意見として承らせていただきます。アンケート結果は図書館ホームページ及び図書館窓口で閲覧できるようにしています。
	4	OPACで検索すると、書籍にたどり着くまでに時間がかかり、出てこない場合も多い。	12月に図書館システムの入替を予定しており、OPACの精度、速度等の改善を図ります。利用者の皆様が使えるネット端末も設置を予定しており、横断検索なども館内で可能になります。

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
鷺宮	5	椅子や机が古い。椅子が重く、引きずる音がうるさい。年寄りや子供連れのお母さんなどには利用しづらいのではないか。軽いものなどに交換するべきではないのか。	すぐに買い替えることは難しいですが、足にゴムを付けるなど音を軽減させる対策を行います。
	6	利用者のマナーが悪い。(泥酔、居眠り、場所取り等)	他の利用者の迷惑になる方には注意をしています。巡回の回数を増やしたり、こまめに声掛けをするなど、他の方の迷惑にならないように対応していきます。
	7	中央図書館と地域館のレファレンスレベルに差がある。中野区の場合、全館同じ指定管理者で運営しているので、全館で同じレベルのサービスを提供しなくてはいけないのではないのか。	中央図書館の参考室には、キャリアのあるスキルの高い専門職員を配置しています。参考室業務を日常的に行っている職員に比べると、地域館は蔵書数も含めて多少見劣りする場合もあるかもしれません。 しかし、各館の蔵書等で対応できないレファレンスについては、中央館のみならず全館に協力を仰ぎ対応することで、均質なレファレンスサービスを提供できるよう努力しています。 また、職員に対しては、研修や毎日の自己研鑽によってスキルアップしていくよう指導しています。
	8	良い図書館とはどういう図書館か。具体的に何が良いのか、理想を追求しないとイケない。利用者がまた利用したくなる、居心地の良い図書館が、良い図書館と言えるのではないのか。	良い図書館を作っていくという言葉だけでなく、具体的に考え、実行していきます。
	9	他自治体及び他事業者の良い面を取り入れて、運用を改善していくべき。	ご意見として承らせていただきます。 (指定管理者として他自治体の図書館運営にも携わっていますので、他自治体での成功事例等を積極的に中野区の図書館運営に盛り込んでいきたいと考えています。)

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
東中野	1	図書館運営協議会は、定期的に開催されているのか？開催されていないならば、代わりになるものはあるのか？	図書館運営協議会は休止となっています。 全館で行われる利用者懇談会で直接的に図書館利用者にご意見を伺い、サービスに反映させていきたいと考えています。
	2	中央図書館のレファレンス参考室の左側のコピー機は、蓋の説明表現とコピー機の画面の表現が異なり、戸惑った。受付の女性がすぐに操作や表示の対応をしてくれたが、他のコピー機にも同様のことがあるのに、表示をしていない。	ご意見として承らせていただきます。 (ご意見を受け、同一機種に対しては全館で統一した使用方法の掲示を行いました。)
	3	中央図書館の収集する23区の地域資料の選別もよくわからないが、図書館ホームページの資料検索時に画面に出ている言葉が分かりにくい。具体的には“一般地域資料”とは何をさすのかの説明の表示がないのが不満である。初めての利用者でも分かりやすい画面表示をしてほしい。	ご意見として承らせていただきます。 (ご意見を受け、図書館システムのリプレイス時に改善点として盛り込むよう検討しています。)
	4	中央図書館での水分補給が可能という掲示を、もっと都立図書館がしているように、目立つようにしてほしい。	ご意見として承らせていただきます。 (他の掲示物とのバランス等も考慮し、適宜検討していきます。)
	5	中央図書館で月に一回実施している映画会についてだが、中央図書館の返却カウンターにチラシを置くのではなく、一般利用者の目に付く場所に置いたり、ポスターも目立つところに掲示したら良いのではないか。	ご意見として承らせていただきます。 (より多くの方に開催を知っていただけるよう、告知方法に関しては適宜工夫していきます。)

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
東中野	6	中央図書館の児童室の検索機(OPAC)の書架地図表示についてだが、探している資料の位置を表示する地図の向きが、実際の端末の置いてある向きと合っていない。画像の向きを変更できないなら、端末の位置を変えてもらいたい。	ご意見として承らせていただきます。 (ご意見を受け、図書館システムのリプレイス時に改善点として盛り込むよう検討しています。)
	7	中央図書館での窓口返却の際、自身の取り置き資料があれば必ず声をかけてほしい。職員教育の徹底をしてほしい。	ご意見として承らせていただきます。 (ご意見を受け、職員に声掛けを行うよう指示しました。)
	8	国会図書館などに行かなくても、最寄りの図書館で資料を取り寄せし、閲覧できることをアピールしてはどうか。	ご意見として承らせていただきます。 (現状の図書館ホームページでの利用案内に加え、利用者の皆様に分かりやすくご案内していく方法を適宜検討していきます。)
	9	簡単な利用者向けの検索のコツやポイントについての講座があると良い。	ご意見として承らせていただきます。 (ご意見を受け、中央図書館にて基礎編・応用編に分けて情報検索を対象とした講座を開催しました。)
江古田	1	今、中野区の選書はどのように行われているのか？	今年度は、今まで通り中央図書館で一括で行っています。来年度に関しては、8割を中央図書館で選書し、残りの2割については地域館で選書を行い、地域のニーズを一層取り込んでいく予定です。

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
江古田	2	<p>今時はインターネットでいろいろなことを簡単に調べられるが、図書館で調べ物をするということについて、児童はどう考えているのか？また、図書館はどういう対応をしていくのか？</p>	<p>夏休み前に緑野小学校へ出張した際、小学生達に「インターネットで調べることと、図書館の資料で調べることの違いは何？」と質問したところ、「インターネットで調べると早く情報が手に入るが、その情報が確実とは限らない」という返答がありました。子どもたちは、インターネットで調べることと本で調べることの違いは分かっているようでした。授業の中で「インターネットで調べるのは早いですが、情報はあやふやなものがある。本は、正しい情報かどうかをきちんと調べて出版しているので、できあがるのにとっても時間がかかっている。」と再確認をしました。</p> <p>高校生や大学生になってレポートや論文を書いたり、調べ物をする際は、必ず文献にあたることとなります。本で調べるということは、今後の人生にもかかわってくるのだということ、子どもたちに伝えていこうと思っています。</p>
	3	<p>地域連携についてはどうなっているのか？</p>	<p>江古田図書館では、近隣小学校を訪問してのブックトークや、みずの塔ふれあいの家や松が丘シニアプラザを訪問しての出張おはなし会などを開催しています。中央図書館でも、東京工芸大学の写真学科の学生の写真を展示し、実際に写真を撮った学生による講演会を行ったり、歴史民俗資料館と連携し江戸時代からの中野の歴史について講演を行うなど、地域と連携した事業を実施しています。どれも大変ご好評をいただいているため、今後も地域と連携しながら、このような事業を続けていきます。</p>

館名	No.	質問及びご意見	回答 ※()内はその後の対応
江古田	4	中野区の図書館がどのような活動をしているのか、地域とどのように連携していくのかを聞くことができ、とても嬉しく思う。来年度の事業についても、是非、実現して行ってほしい。今回の利用者懇談会で聞いた内容を、もっと多くの人たちに知ってもらいたいと感じた。また、今後も地域と連携して、この土地に根ざした図書館を作って行ってほしい。素敵な図書館になっていくのが楽しみだ。	いただいた言葉を励みに、職員一同、魅力的な図書館づくりに努めていきます。
上高田	1	図書館を良く利用させてもらっている。昨年からは休館日が月に1回になって喜んでいる。世の中には年中無休という企業もあり、出来たらその月1回の休館日も開館してもらいたい。返却日や天気のこともあり、その日も図書館を利用したい。	ご意見として承らせていただきます。天気などの関係で来館できないということであれば、宅配という制度もございますので、ご来館の際にご案内申し上げます。
	2	このぐらい本を読んだ年月はないと思うぐらい読んでいる。貸出や返却の際、カウンターで親切にしてもらい、とても気持ち良く、利用しやすくなった。いつからかわからないが、本を戻す時にありがとうございますと言われたことが非常に印象に残っている。	これからも気持ち良くご利用いただけるよう、利用者の皆様の目線に立った対応を心掛けていきたいと思ひます。